

# 平成22年度事業報告書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人みんなのひろば

## 1 事業の成果

(1)子どもが主体となるフリースクール事業に関しては、2名が高校合格し(1名については継続支援)、1名が学校復帰した。生徒も小学生から高校生まで10名と増え、その子に合わせて利用の仕方を考慮しながら支援することができたと思う。また夏休み・冬休み等長期休業中の短期利用の生徒数も増え、当法人が地域において少しずつ認知されていることだと感じる。生徒に関しては、発達障害を持っている子どもたちも多く、また高校中退者や就職困難児など、その子その子に合わせて専門性を持った支援を求められることが多くなってきた。夏休みには不登校児・発達障害を持った子を対象として猪苗代湖にてサマーキャンプを実施したが、子ども達にも親御さんにも「行かせてよかった」と嬉しい言葉をもらえるキャンプとすることができた。今後も研修会などをうまく活用し、スタッフ一人ひとりもスキルアップしながら子どもたちが安心して通える「みんなのひろば」を作っていきたい。

(2)ひきこもり等若年求職者への就職サポート事業については、相談業務を主として7名と関わっている。ハローワーク・職業センターなどとも連携して、就職から継続雇用へとつながるよう今後も支援していきたい。

(3)子どもの居場所づくり事業に関しては、ふくしまビッグフェア、移動科学実験教室など子どもたちがものづくりや科学に興味を持てるようにとの思いを持って活動しているものだが、今年度のビッグフェアでは参加者が2日で1,000名と大変多くの方に楽しんでいただくことができた。科学実験に関しても、水の不思議、磁石の不思議を中心として子どもたちに楽しんでもらえたと考える。

(4)保護者・関係機関・行政・市民・学生の学習と交流を図る活動、福島県キンボールスポーツ連盟事務局としては、今年度も講習会活動などを通して約540名の方にキンボールを楽しんでいただくことができた。(3月20日には初めての第1回福島県キンボール大会兼東北ブロックキンボール交流大会を予定していたが大震災により中止となった。)

(5)教育や不登校についての相談・情報提供活動については、これまでと同様に相談業務(訪問・電話・ファックス)とホームページ上による相談業務を行ってきたが、ネット・メールを利用した相談が増えてきている現状がある。実際に会ってお話しできるわけではないのでメール相談をしていく上で苦慮する部分も多いが、今後もこういった匿名での相談やネットを介した相談業務も増えていくことが予想される。スタッフのスキルアップを図っていきたい。

(6)親と子のふれあい事業のやさしい子育てワークショップは、今年度も参加できる方の予定を考慮しながらではあるが年4回開催することができた。子育てにおいて悩むことがあってもお母さん自身が自分を責めたりしないように、また一つでも勉強になったと感じてもらえるようなテーマをとりあげたりと、小さなサークル活動として機能し始めていると考える。

(7)その他目的を達成するために必要な事業に関しては、霊山こどもの村イベントスタッフ、遊楽クラブ支援とこれまでも継続して活動してきているものであり、今年度に関しても内容を充実させることができたと思う。今後も新しい企画を考えたりしながらお役に立てるよう内容の充実を図りたい。

## 2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
--------	------	------	------	--------	--------------	---------

(1) 子どもが主体となるフリースクール事業	●フリースクール運営 ●託児事業	月～金	事務所	2名	20名	1,815
(2) ひきこもり等若年求職者への就職サポート事業	●相談業務 ●就職支援	随時	事務所 家庭訪問	2名	7名	178
(3) 子どもの居場所づくり事業	●ふくしまビッグフェア「こども体験ひろば」  ●移動科学実験教室講師	H22. 8. 21 ～8. 22	福島競馬場	7名	1,000名	29
		H22. 5. 9 H22. 5. 30 H22. 6. 13 H22. 10. 30	福島市 郡山市 会津坂下 三春町	5名	215名	
(4) 保護者・関係機関・行政・市民・学生の学習と交流を図る活動	●福島県キンボール連盟事業	通年	事務所	7名	(講習会事業) 540名	276
(5) 教育や不登校についての相談・情報提供活動	●訪問相談事業  ●ホームページによる活動内容公表及び相談活動	随時	訪問相談 (福島市・伊達市・会津若松市)	2名	11名	105
		随時	事務所	2名	会員及び広く公表	
(6) 親と子のふれあい事業	●「やさしい子育て」ワークショップ	H22. 4. 5 H22. 6. 26 H22. 9. 3 H23. 2. 4	事務所	4名	10名	30

(7) その他目的を達成するために必要な事業	● 霊山こどもの村イベントスタッフ	H22. 5. 1~ 5. 5 H22. 9. 20 H22. 9. 23	霊山町	2名	80名	11
	● 遊楽くらぶ支援	月1回	福島市 郡山市	3名	レクリエーション インストラクター 22名	

## 収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人みんなのひろば

一般会計

科 目	予算額	決算額	差異	備考
<b>【経常収入の部】</b>				
入会金収入	( 30000)	( 24000)	( 6000)	
入会金収入	30,000	24,000	6,000	
会費収入	( 520000)	( 422000)	( 98000)	
正会員収入	400,000	290,000	110,000	
賛助会員収入	120,000	132,000	△ 12,000	
事業収入	( 2450000)	( 2411990)	( 38010)	
①子どもが主体となるフリースクール事業	1,800,000	1,896,000	△ 96,000	
②ひきこもり等、若年求職者への就職サポート事業	200,000	21,520	178,480	
③子どもの居場所づくり事業	50,000	55,950	△ 5,950	
④保護者・関係機関・行政・市民・学生の学習と交流を図る事業	200,000	312,500	△ 112,500	
⑤教育や不登校についての相談・情報提供活動	100,000	30,000	70,000	
⑥親と子のふれあい事業	50,000	51,020	△ 1,020	
⑦その他目的を達成するために必要な事業	50,000	45,000	5,000	
補助金等収入	( 0)	( 0)	( 0)	
国庫助成金収入	0	0	0	
寄付金収入	( 200000)	( 106000)	( 94000)	
寄付金収入	200,000	106,000	94,000	
雑収入	( 10000)	( 13212)	( △3212)	
雑収入	10,000	13,212	△ 3,212	
経常収入合計	3,210,000	2,977,202	232,798	
<b>【経常支出の部】</b>			0	
事業費	( 2220000)	( 2444239)	( △224239)	
①子どもが主体となるフリースクール事業	1,700,000	1,815,422	△ 115,422	
②ひきこもり等、若年求職者への就職サポート事業	150,000	178,350	△ 28,350	
③子どもの居場所づくり事業	30,000	28,621	1,379	
④保護者・関係機関・行政・市民・学生の学習と交流を図る事業	200,000	275,648	△ 75,648	
⑤教育や不登校についての相談・情報提供活動	80,000	105,381	△ 25,381	
⑥親と子のふれあい事業	30,000	30,227	△ 227	
⑦その他目的を達成するために必要な事業	30,000	10,590	19,410	
管理費	( 540000)	( 481432)	( 58568)	
福利厚生費	50,000	47,850	2,150	
委託費	130,000	112,764	17,236	
会議費	20,000	16,787	3,213	
通信運搬費	50,000	51,666	△ 1,666	
研究図書費	50,000	37,920	12,080	
消耗品費	50,000	50,899	△ 899	
光熱費	150,000	130,257	19,743	
地代・家賃	0	0	0	
火災保険料	0	0	0	
保険料	20,000	20,000	0	
負担金支出	0	0	0	
雑費	20,000	13,289	6,711	
経常支出合計	2,760,000	2,925,671	△ 165,671	
経常収支差額	450,000	51,531	398,469	
<b>【その他資金収入の部】</b>			0	
その他資金収入合計	0	0	0	
<b>【その他資金支出の部】</b>			0	
その他資金支出合計	0	0	0	
当期収支差額	450,000	51,531	398,469	
前期繰越収支差額	1,486	1,486	0	
次期繰越収支差額	451,486	53,017	398,469	

(法第28条第1項関係様式、勘定式)

## 平成22年度貸借対照表

平成23年3月31日現在

特定非営利活動法人みんなのひろば  
一般会計

科 目	金 額 (単位 : 円)		
【 資産の部 】			
流動資産			
現金預金	54,017		
流動資産合計		54,017	
固定資産			
その他の固定資産			
敷金	35,000		
その他の固定資産合計	35,000		
固定資産合計		35,000	
資産合計			89,017
【 負債の部 】			
流動負債			
役員借入金	36,000		
流動負債合計		36,000	
負債合計			36,000
【 正味財産の部 】			
正味財産			53,017
(うち当期正味財産増加額)			( 53,017)
負債及び正味財産合計			89,017